第18回 中小企業活性化会議

テーマ: 若者の地元定着促進

2019年7月29日 仙台市経済局

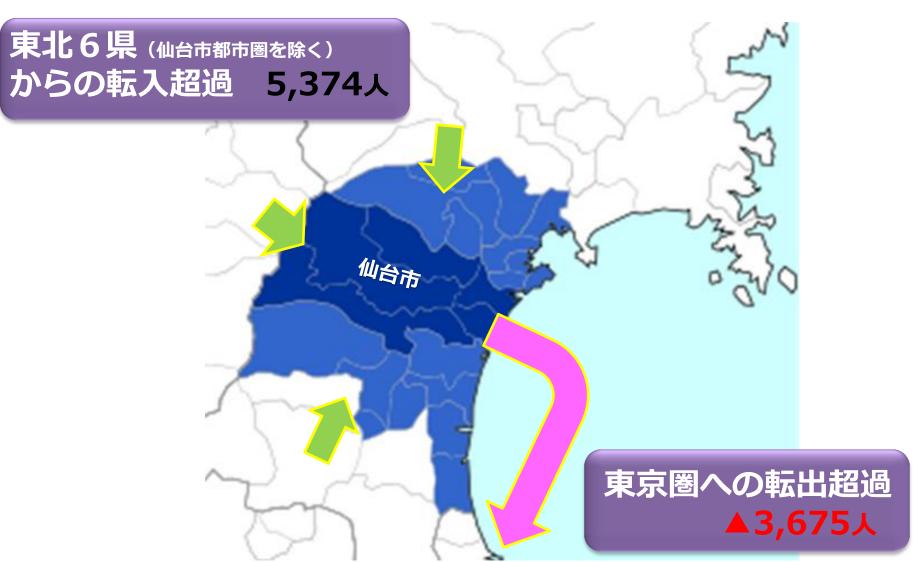
東北は全国の中で最も人口減少・高齢化が進む地域

	全国	東北
65歳以上の人口割合(2035年)	32.8%	<u>38.9%</u>
人口減少率 (2015-2045年)	16.3%	31.0%
消滅可能性都市の割合	49.8%	<u>79.7%</u>

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」・日本創成会議作成資料より推計

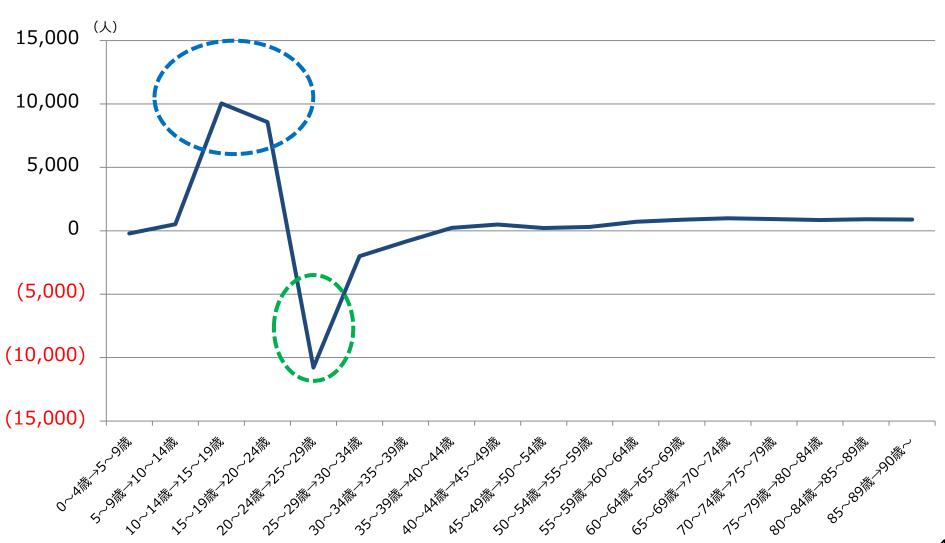
東北は「課題先進地域」・・・

東北地方から人を集め、東京圏へ流出



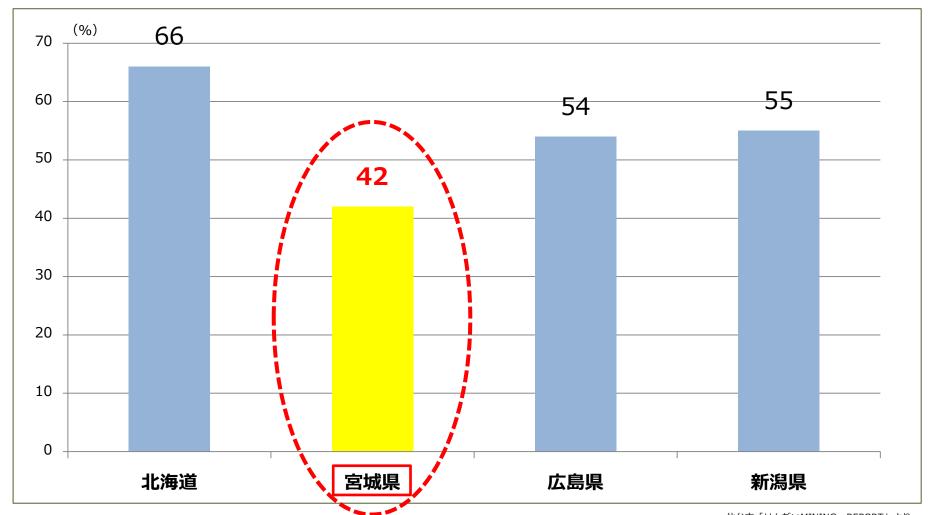
大学等入学時に大量流入、卒業時に大量流出

■仙台市 年齢階級別純移動数の時系列分析(2005年→2010年)



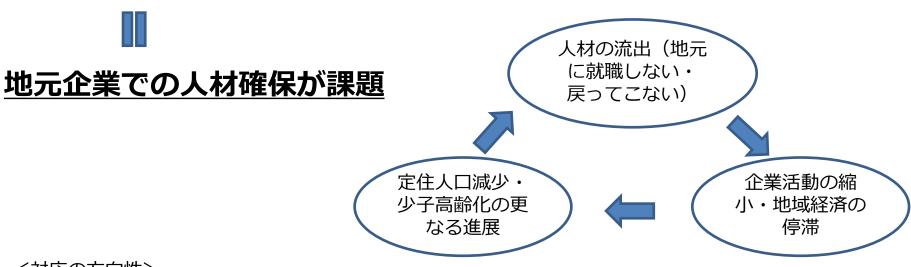
他都市と比較して地元就職率が低い傾向

■新規大卒者地元就職率



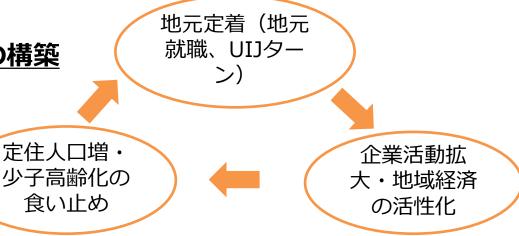
地域の課題

- ・少子高齢化の進展による労働力人口の減少、学生数の減少
- ・景気回復による売り手市場、学生及び親の大手安定志向、早期離職
- ・首都圏への人材の流出(大学進学時、就職時)



<対応の方向性>

- ①若者の地元定着促進
- ②高度人材等UIJターン促進
- ③多様な人材が活躍できる環境の構築



6

人材の確保・定着及び人材育成に係る支援施策(全体像)

			人 材					
			右腕・左腕人材・幹部層	ミドルマネジメント層・中 堅層(即戦力30~40代)	新卒(大学生等)·若手(20代)	高校生	多様な人材(女性・ シニア・外国人等)	
対応の方向性		唯	2	2	12	12	3	
支援先(主なターゲット)	中學 中企業 国。県	仙台市	○中核人材の確保 支援○中核人材育成支 援(ベンチャー企)	○UIJターン就職の促進 ○採用コンサルティング ○中核人材の確保支援 ○中核人材育成支援(ベン チャー企業等への他社留学 支援、IT人材育成支援等)	〇地元企業の認知度向上・魅力を 伝える事業(仙台で働きたい!、 WISE、学生と企業の交流等) 〇仙台市奨学金返還支援事業 〇マッチング支援 (無料職業紹介、企業説明会等) 〇UIJターン就職の促進 〇採用コンサルティング 〇地域IT人材育成支援 〇グローバル人材育成支援(海外留学・派遣支援)	〇地元企業の認知 度向上・魅力を伝 える事業 〇合同企業説明会 等(国・県と合同 で実施)	○マッチング支援(無料 職業紹介、企業説明会 等) ○採用コンサルティング ○セミナー開催 など	
		· 県 等	ターン促進 〇次世代を担う若 手経営者・管理者	ロマッチング支援(企業説明会、セミナー開催など/	セミナー開催など/みやきショノ カフェ) OUIJターン就職の促進 Oものづくり企業の情報発信	施)	〇マッチング支援(企業 説明会、個別相談など) 〇インターンシップ受入 れ支援 〇障害者雇用支援 〇女性・中高年人材育支 援※沿岸地域対象) 〇多様な人材の発掘・確 保・定着の一括支援 〇専門家によるアドバイ ス	

仙台市の若者の地元定着促進施策

- 1. そもそも地元企業のこと、地元の魅力が知られていないのでは?
- ⇒ <u>就職先としての地元企業の認知度向上・魅力を伝える</u> 取り組み
- 2. 奨学金を借りている学生が多く、就職後の返済が負担。地元企業の人材確保と併せ支援できないか。
- **⇒ <u>奨学金返還支援事業</u>**
- 3. 首都圏へ出て行く人材が多い。
- ⇒ 若者の呼び戻し(UIJターン促進)



1. 地域企業の魅力の発信(仙台で働きたい!)

就活お役立ちポータルサイト「仙台で働きたい!」



若手社員へのインタビュー

充実した検索機能!掲載企業数600社以上

◇月間ページビュー数:1万以上











各サイトの情報を集約、最新の就活情報にすぐにアクセス

1. 地域企業の魅力の発信(WISE)

学生記者が 地元企業を **取材**

冊子・HPを 通じて**発信** 大学内**セミナー** や各種**イベント** で活用

地元定着 促進!





◇今までの取材企業数 145社、学生記者数のべ 121人

1. 地元企業と学生の交流の機会づくり

「学生×地元企業」仙台で働こう!





第1部:グループトーク



第2部:交流会

(参加学生の声)

- ・地元企業のことを知ることができた。
- ・身近に色々な企業があることを知った。
- ・地元企業に関心を持った。
- ・今までこういう話を聞く機会がなかった。
- ・仙台で働く方々の熱意を感じた。
- ・自分も地元に貢献したいと思った。

※この他、大学のキャリアに関する授業の1コマ等を使い、地元企業による事業紹介やパネルディスカッション等を行い、交流の機会を創出している。

11

2. 仙台市奨学金返還支援事業





【事業概要】

- ●本市の産業を担う人材の確保と若者の地元定着を目的とし、市内中小企業への就職を条件に、入社後3年間の奨学金返還を支援する。
- ●本制度により人材確保を行う市内中小企業を公募し、当該企業と市とで支援に要する経費を 折半する。
- ●対象企業(協力企業)は①市内に本社を置く中小企業、若しくは②市外本社の場合は、市内に事業所があり、そこで働く者を採用する中小企業
- ●一人あたり年額18万円を上限に、就業1年経過後から3年間支援 計54万円

3. UIJターン就職促進



| 首都圏での音向正案説明芸 | ※首都圏の大学及び山形市と連携の上実施



<移住支援金事業>東京23区(在住者又は通勤者)から仙台市内に移住し、 登録された中小企業等に新規就業(転職)した方に移住支援金を支給する。



首都圏学生と地元企業の地域活性化実践型ワークショップを 実施し、地方創生に興味のある学生のUIJターンを促進する。



転職フェアへの参加

その他雇用支援・人材確保支援事業

- ●県内での就職イベント等を開催
- →就職先を探す場としてだけでなく、業界研究・企業研究の機会にもなる。
- ●キャリア・コンサルティングや無料職業紹介事業などを実施
 - →求職者の方に寄り添った支援を実施。無料職業紹介では短期インターン シップを行った上決めることも可能で、雇用のミスマッチを防いでいる。
- ●事業者向け:採用コンサルティング



合同企業説明会(仙台)



無料職業紹介(インターンシップ)



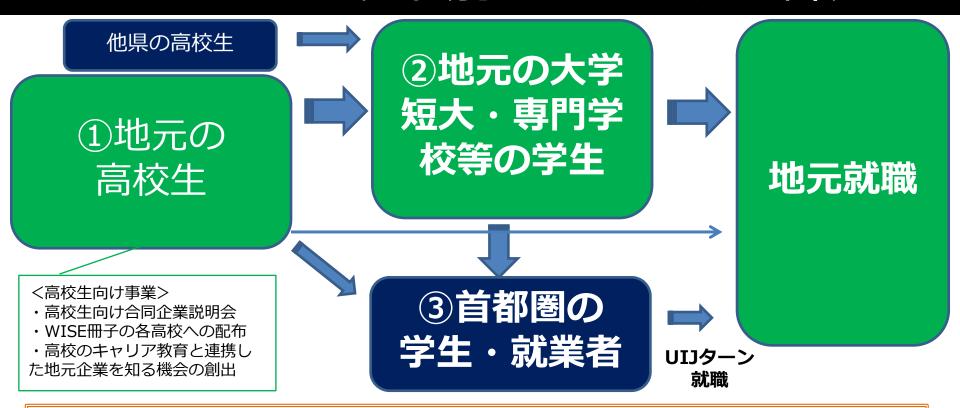
売り手市場のいま、採用活動に行き詰っていませんか? 選ぶ企業から選ばれる企業に。

経営力・採用力強化の両面からサポートします。

就活に関する相談・お悩み・お困り事等なんでも 仙台市産業振興事業団へご相談ください!



まとめ:ターゲット別アプローチと課題



- ■現在のメインターゲットは②と③ ⇒ この層に対して、本日ここまでのスライドで説明した事業を実施し、地元就職・定着の促進を図っている。就活の方法・価値観が多様化しており、変化する雇用情勢・社会状況を見定めつつ、効果的な事業を行っていく必要がある。
- ■①の層に対してのアプローチがあまりできていないのが課題である。若いうちに地元企業や地元の魅力に触れることができれば、たとえ一度首都圏等へ出ても、将来のUターンに繋がると考えている。※他自治体において実施している体験型のイベント(地域の産業や企業の魅力、仕事と学びの繋がりを伝え、将来のUターンに繋げることを目的としたイベント)や、インターンシップ事業などを実施できないか研究している。

ご議論頂きたい事項

- ●現在取り組んでいる若者の地元定着促進に係る事業についての改善点:ターゲティング、アプローチ法、コンテンツなどは適当か、UIJ層にはどのような点をPRするとよいかなど。⇒現在の取り組みのチェック・ブラッシュアップ
- ●地元高校生へのアプローチが課題だが、次頁の事例も参考 に、この層向けの施策についてのご意見。
- その他、若者の地元定着・企業の人材確保支援に関して効果的と思われる施策

参考資料:高校生向け事業イメージ



体験型イベント

前橋市で今年4月にマイナビとのコラボにより実施したイベント。高校生の身近な興味から「地元企業」とそれを支える「働く大人」を知り、将来、地元前橋市で働くことを考えるきっかけになるイベント。地元企業を知ってもらうととともに、高校生に学びと仕事の繋がりや広がりを伝える。※札幌市でも同様のイベントを9月に実施予定

「高校生の地元企業(ものづくり企業をはじめとしたさまざまな企業)への 就職促進に向けた取組」 ~ 北海道と株式会社マイナビのタイアップ事業~

インターンシップ







将来的な地元企業への就職につなげるため、高校生が進学を機会に地元を離れる前に、地元企業の仕事を実際に体験できるよう、経産省の委託事業「『未来の教室』実証事業」を活用して、オンライン総合地域学習サイト「locus(ローカス)」を新たに立ち上げ、大学進学を控えた普通科の高校生を対象としたフィールドスタディ(インターンシップ)を推進するマイナビの事業。